

子ども会活動におけるガイドライン

令和2年10月18日
筑紫野市子ども会育成会連絡協議会

新型コロナウイルス感染症の影響により、子ども会活動をするのが難しい状況の中で、育成会の皆様は、どうにかして活動が出来ないかと悩まれている事ではないでしょうか。「リスクを考えれば、しない方が良い。」と考えるのは簡単なことですが、先の見えない状況で「いつまでもしない」というのは、子どもたちの健全な育成に影響があります。なので、大人たちも何かしらの知恵を絞って、「中止するのではなく、いかに工夫したら出来るのか」を考える時期になってきているのだと思います。長期化してきてわかったことがあります。きちんと予防していれば、感染リスクが下がること。感染することは、防ぎようがありませんが、感染しないように予防線をはることは可能だと考えます。そこで、市子連としては、子どもたちの健全な育成のため、子ども会活動を再開して欲しいとの思いから、ガイドラインを定めました。決してこのガイドラインを守っていれば、感染しないという訳ではありませんが、感染リスクを下げることは可能と考えます。また、それぞれの子ども会にあった工夫により、さらに感染リスクを下げることもできると思われれます。

そこで市子連では、「活動にあたっての基本ガイドライン」と「具体的な活動におけるガイドライン」を作成しました。

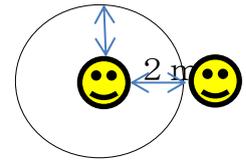
ただし、国、県や筑紫野市の考え方の変更や全子連、県子連の考え方の変更があった場合は、ガイドラインも変更することもありますので、ご了承ください。

1 活動にあたっての基本ガイドライン

(1) 「三つの密」を徹底的に避ける。

① 「人と人との距離の確保」

密にならないよう、2m（基準）の距離をとりましょう。



② 「マスクの着用」

必ずマスクをしましょう。（運動する時は、別です。）

③ 「手洗いなどの手指衛生」

手洗いをしましょう。

(2) 検温

子ども会活動に参加する時は、参加する当日、必ず検温して普段より熱が高い時、もしくは、体調がすぐれない時は、参加するのをやめましょう。

(3) 大声でしゃべるのをやめましょう。

(4) 活動時間を出来るだけ2時間以内として活動しましょう。

※室内の場合、30分ごとの換気、消毒なども工夫してください。

(5) 子ども会が属する小学校区内で、行事当日前2週間以内で新型コロナウイルス感染者が出て居ない事。

(6) 事前に、来場者（参加者、付添い、幼児等含む。）全員の名簿（名前、連絡先等）を作成し、密をにならないように場所を選定しましょう。

また、当日、来場者と来場者名簿を確認し、名簿に無い来場者（参加者、付添い、幼児含む）には、必ず、名前と連絡先を記入してもらいましょう。

※ 万が一、新型コロナウイルス感染者が出た場合に、対応するため。

(7) 場所及び開催における工夫

参加人数に伴い密にならないように場所を考えたり、開催回数を工夫しましょう。

例えば、午前、午後に分けて実施する。または、実施日を数回に分けて密にならないように工夫しましょう。

2 具体的な活動におけるガイドライン

(1) 歓迎会、送別会

① マスクを着用する。（必要に応じフェースガードを着用する。）

② 参加する子どもたちの検温（非接触型）を実施する。

③ 活動の前に、子ども達に手洗い、消毒をさせる。

④ ゲームをする場合は、お互いの距離が取れるゲームを選ぶ。また、接触をしないゲームを選ぶ。

⑤ 定期的に手の消毒をする。

(2) ハロウィン

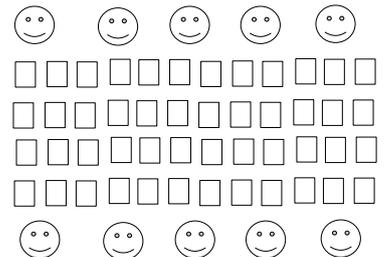
- ① マスクを着用する。
- ② 参加する子どもたちの検温（非接触型）を実施する。
- ③ 回る家（お菓子を渡してもらおう家）にもお願いをして、お互いの距離をとってもらおう。
- ④ お菓子を渡す時間（接触する時間）を短時間にする。
- ⑤ 消毒液等を携帯し、各家庭を訪問する直前に消毒をする。

(3) クリスマス会

- ① マスクを着用する。（必要に応じフェースガードを着用する。）
- ② 参加する子どもたちの検温（非接触型）を実施する。
- ③ 活動の前に、子ども達に手洗い、消毒をさせる。また、適時、手の消毒をする。
- ④ ゲームをする場合は、お互いの距離が取れるゲームを選ぶ。また、接触をしないゲームを選ぶ。
- ⑤ ボーリング等施設で行う場合は、施設のやり方に従う。

(4) カルタ

- ① マスクを着用する。（必要に応じフェースガードを着用する。）
- ② 参加する子どもたちの検温（非接触型）を実施する。
- ③ 活動の前に、子ども達に手洗い、消毒をさせる。
- ④ 対戦ごとに手を消毒する。
- ⑤ 対戦は、チームごと横一列にして対戦する。



(5) キャンプ

- ① マスク着用
- ② デイキャンプ（泊まり禁止（基準）とし、コテージ等借りる時は、コテージの収容人数の半分の数程度とする。）
- ③ ゲームをする場合は、なるべく接触しないですむゲームを心掛ける。
- ④ 調理時は、必ず手を洗い消毒し、マスクを着用し密にならないよう工夫して行う。

その他、地域行事等の参加の場合も、それぞれの地域の特性に合わせた工夫をしましょう。

3 フェースガードの作り方 (100均で購入できるものでの作成)

(1) 材料

- ・ A4 のプラバン(透明の下敷きでも OK)
- ・ 戸当たりテープ (すき間テープ) (なるべく厚みがあるもの)
- ・ ゴムベルト(マジックテープつき)

(2) 道具

- ・ はさみ
- ・ ホッチキス

(3) 作り方

作り方も簡単なのですぐに作れます。

- ① ゴムベルトを半分に切ります。
- ② プラバンか透明下敷きの両端にゴムベルトをホッチキスで留めます。
- ③ すき間テープをプラバンの横の長さに合わせて切ります。(約 23cm)
- ④ ゴムベルトをつけた上にすき間テープを貼る。(鼻が高い人、眼鏡着用の場合
は、すき間テープを重ねて調整する。)
ゴムベルトをホッチキスで止めた上にすき間テープを貼ることで、ホッチキス
での怪我の防止になる。

※他にも作り方、材料については、インターネットで「簡単フェースガードの作り方」
で検索すると、いろいろと出てきますので、参考にして下さい。

